地域包括ケアシステム構築シンポジウム

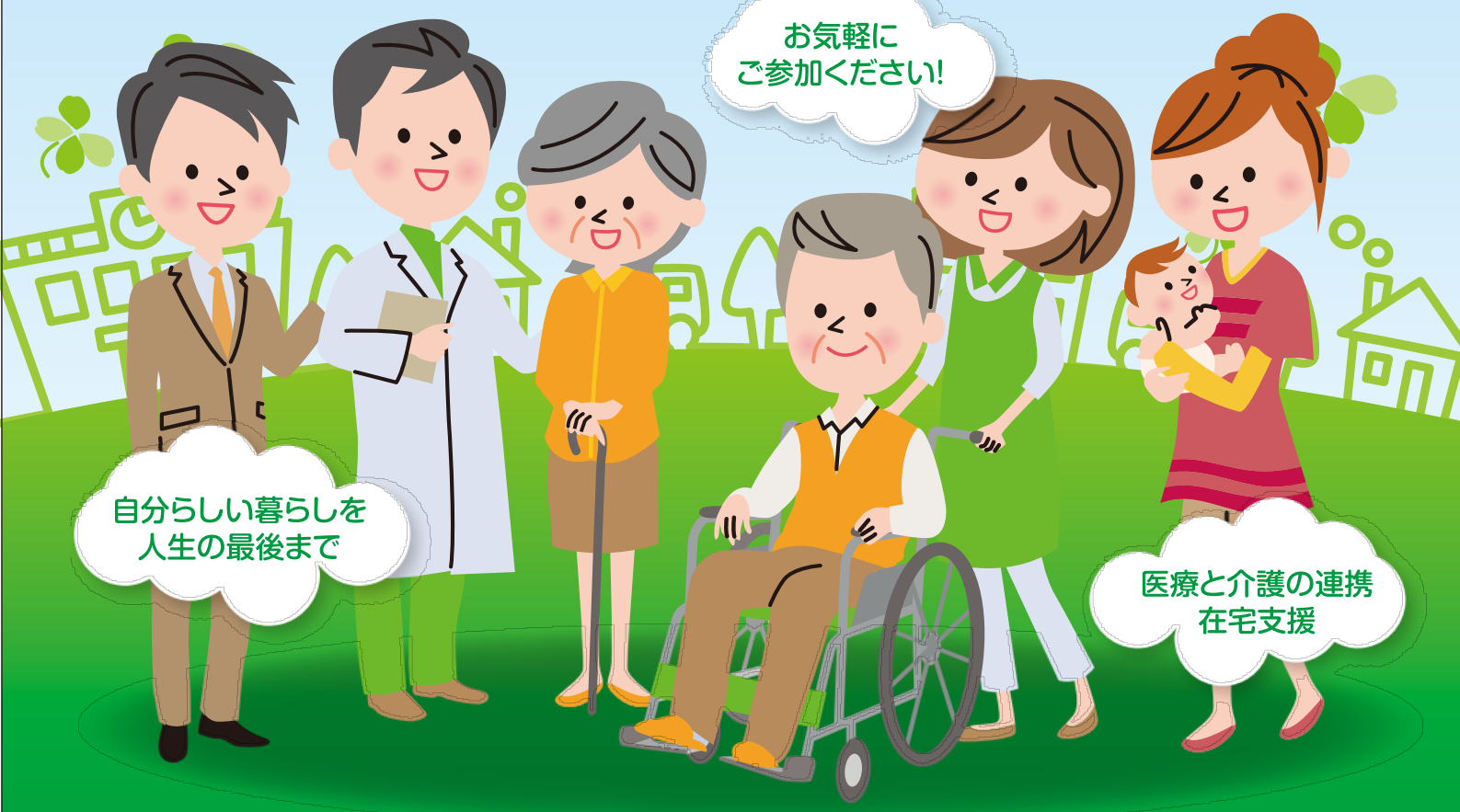
平成30年
2/10（土）
13:30
▼
16:40

［場所］
くにびきメッセ 国際会議場

入場無料
〈要参加申込〉

基調講演
淑徳大学教授　**結城 康博**氏
『在宅で最期まで暮らしていくための可能性と課題
～地域包括ケアシステムを考える～』

パネルディスカッション
『看取りから考える地域包括ケアシステム』
コーディネーター：櫻井 照久 氏（医療法人同仁会　理事長）



問い合わせ・申込先
松江市役所 健康子育て部 健康長寿課　〒690-8540 松江市末次町86
TEL 0852-55-5568　FAX 0852-55-5205

地域包括ケアシステム構築シンポジウム

『在宅での看取り』を題材に地域包括ケアシステムを考えるシンポジウムです。

地域包括ケアシステムとは

誰もが、住み慣れた地域で、
安心して暮らし続けることができるしくみのことです。

講演者プロフィール

結城康博 ゆうき やすひろ

1969年生まれ。淑徳大学社会福祉学部卒業。法政大学大学院修了（経済学修士、政治学博士）。1994～2006年、東京都北区、新宿区に勤務。この間、介護職、ケアマネジャー、地域包括支援センター職員として介護系の仕事に従事（社会福祉士、介護福祉士）。現在、淑徳大学総合福祉学部教授（社会保障論、社会福祉学）。元社会保障審議会介護保険部会臨時委員。
著書『日本の介護システム―政策決定過程と現場ニーズの分析』岩波書店。『介護と看取り』毎日新聞社。その他多数。

パネルディスカッション

「看取りから考える地域包括ケアシステム」

コーディネーター	櫻井　照久　氏	（医療法人同仁会　理事長）
パネリスト	貴谷　光　氏	（きたに内科クリニック　院長）
	高橋　京子　氏	（花みずきナースステーション　代表取締役）
	門脇美保子　氏	（医療法人社団吉祥会 介護老人保健施設 福寿苑　看護師）

主催：松江市

後援：松江市医師会、松江市歯科医師会、松江市薬剤師会、松江地区歯科衛生士会、島根県訪問看護ステーション協会、島根県老人保健施設協会、島根県リハビリテーション専門職協議会、島根県理学療法士会、島根県作業療法士会、山陰言語聴覚士協会、島根県看護協会、島根県栄養士会、松江地域介護支援専門員協会、松江圏域老人福祉施設協議会、松江市社会福祉協議会、島根県

申込方法 電話またはFAXでご連絡ください　**事前申込締切：平成30年2月2日（金）**

地域包括ケアシステム構築シンポジウム 参加申込用紙

※事前申込のない場合でも当日ご参加いただけますが、座席数には限りがあります。

氏名（ふりがな）	所属	ご連絡先

※応募内容の個人情報は、シンポジウムの目的以外に使用することはありません。

申込先

松江市役所 健康子育て部 健康長寿課
TEL 0852-55-5568　FAX 0852-55-5205　〒690-8540 松江市末次町86